

学年・教科	第3学年	美術	担当者 鈴木香子
<p>学習目標 育成を目指す資質・能力の3つの柱 「知識及び技能」「思考力,判断力,表現力等」「学びに向かう力,人間性等」に整理 (1) 対象や事象をとらえる造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。 (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができる。 (3) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく。</p>			
指導計画		学習内容	
<p>オリエンテーション 鑑賞 教下 P2`7, 24`29 学びの探求と未来・社会に生きる美術の力 あの日を忘れない 感じる考える: 鑑賞 仏像の姿に見る人々の祈り 鑑賞 わたし自身を見つめて 感じる考える: 描く 作品鑑賞 (友達の作品を味わう) 鑑賞</p>	1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 美術作品や自然物人工物を鑑賞し、未来や社会に生きる美術の力について考える。(「誕生」や有名なピカソの作品ゲルニカ等を鑑賞) 受け継がれてきた表現の特質から仏像彫刻の良さや美しさを感じ取り、表現の意図や創造的な工夫を考え、美術文化の継承と創造について触れながら見方や感じ方を深めます。 自分の姿や心の中を見つめて考えたことから、主題を生みだし、構図や表情色彩等、表現効果を意図的に考え工夫して表現します。(素描用具、絵具とモダンテクニック、墨と水) 自分や友達の作品を鑑賞し、心情や表現の意図や工夫点など、良さについて話し合います。 	
<p>思いを込めた卒業記念品 感じる考える使う描く: つくる 立体表現鑑賞</p>	2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 使う場面や飾る場所、記念になる思いやイメージ等から主題を生み出し、形や構成、材料の特性をいかして、表現方法を工夫してデザインし、制作をします。暮らしから生まれた造形美や伝統的な広がる紋様の繰り返しの形の面白さを鑑賞しデザインに活かします。完成後は、友達の作品のよさを鑑賞し合います。 スクラッチ陶芸皿のデザインとスクラッチ彫り制作・焼成後 耐水耐熱使用可 	
<p>芸術としての漫画表現 (空想の中の不思議な世界と接続して) 伝える考える: 描く 作品鑑賞会 鑑賞</p>	3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 印象的な場面や瞬間から主題を生みだし、コマ割りや構図、効果線やオノマトペ(擬声語)など技法を工夫し構想練り、ペンや筆の特性を生かして仕上げます。 鑑賞会を開き、交流を通して漫画の楽しさを味わい、友達の表現のよさを学ぶとともに、学び合った友達や周囲に感謝し、表現による人とつながりを大切にします。 	
<p>観点別評価の観点と主な方法について</p> <p>①知識・技能 知造形的な視点について理解している。表現に必要な知識の学習記録、ワークシート 技表現方法を創意工夫し、創造的に表現している。作品</p> <p>②思考・判断・表現 思造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考える。鑑賞カード 判美術や文化に対する見方や感じ方を深めている。鑑賞 ワークシート 鑑賞カード 表主題を生み出し豊かに発想し構想を練る。発想や構想を表現したワークシートアイデア、作品</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 態表美術の創造活動の喜び味わい主体的に表現し ワークシート 作品 態鑑主体的に鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。鑑賞カード</p>			
<p>学習のアドバイス 学習のねらいを知り、自分の良さや考えを持ちテーマに臨む。いろいろな表現や作品を鑑賞し、みる目や表現の幅を豊かにする。美術が生活や社会、文化にどうかかわるか関心を持つ。提出物は、必ず期限を守り提出する。</p>			
<p>使用副教材 無</p>			